

令和3年度本原小学校の教育

経営ビジョン

【基本理念（使命）】

「学ぶ喜びを感じ、明日を楽しみに来る学校」

【めざす学校像】

- 一人一人の子どもの理解を深め、つながりを大切にする学校
- 授業づくりに専念しやすい学校
- 子ども一人一人の学びを保障し、考える力・伝える力の伸長を目指す学校

【めざす子ども像】

- 地域を愛し、自分が好きで、人にやさしく思いやりのある子ども
- 粘り強く考えられる学習意欲の高い子ども
- 堂々と挨拶や考えを言えたり、自分に自信を持って取り組んだりできる前向きな子ども

令和3年度の本原小学校の教育

上田市の教育大綱では、基本理念「燦と輝く上田の未来を紡ぐ人づくり」の基、学校教育の方針を「子どもたちの将来の礎となる『豊かな心と生きる力』を育みます。」と示している。本校ではこれを受け、学校目標「なかよく たくましく かんがえて」を掲げて教育活動全体で取り組んでいく。

「地域を愛す」「心優しい」「自分も相手も大事にする」「健康・安全に気をつける」「学校に生き生きと通う」「意欲的に学ぶ」などの【めざす子どもの姿】を願っての教育活動の中で、重要なのは何といっても授業である。学力を保障し、人間関係を育むためである。

では、なぜ学力の保障や人間関係づくりが大事であるのか。

人は幸せになるために生きていると思う。いろいろな幸せがあるだろうが、私は、人の役に立ちたいと思える人になり、人の役に立って生きていると実感できることなのだと思う。良好な人間関係を築いていくことだと思う。将来、子どもたちが自分の力を発揮して幸せに生きていくために、学校の果たす役割は大きい。学力を保障し、考える力や思いやりを育てることを使命としたい。

学力を保障する授業について、考える。子どもたちが「わかった!」「できた!」といった学ぶ喜びや達成感を感じる授業をめざしたい。粘り強く考えようとする意欲の高い子どもは、追究する楽しさや解決方法を取得した経験を持っている子どもだと思う。意欲は、授業の中で育てるのである。

成功体験の積み重ねは、自己有用感を高めていく。いずれ成功につながれるという自信が、何度失敗してもあきらめない心の強さを育てていく。チャレンジすることそのものが、価値あることだと気付く。時には、悲しいことや苦しいこともあるだろうが、温かい人間関係の中で、励まされ勇気づけられていく。私達プロ教師は、授業でその全てを網羅したいし、そこを目指して授業づくりをしていきたい。そして、教師も同様に、授業力・教師力を向上させること、人間関係づくりを大事にすることで、教師集団の力をパワーアップさせていきたい。切磋琢磨し、支え合っていきたい。